

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月22日

栃木県知事
福田 富一 様提出者
住 所 栃木県小山市犬塚1丁目480番地
氏 名 株式会社レゾナック 小山事業所
所 長 佐藤 聡之
電話番号 0285-30-1226

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社レゾナック 小山事業所
事業場の所在地	栃木県小山市犬塚1丁目480番地
計画期間	令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	非鉄金属・同合金圧延業（抽伸、押出し含む） [2439]
②事業の規模	製造品出荷額 15,800百万円/年（令和 4年度）
③従業員数	348人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙4のとおり

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		

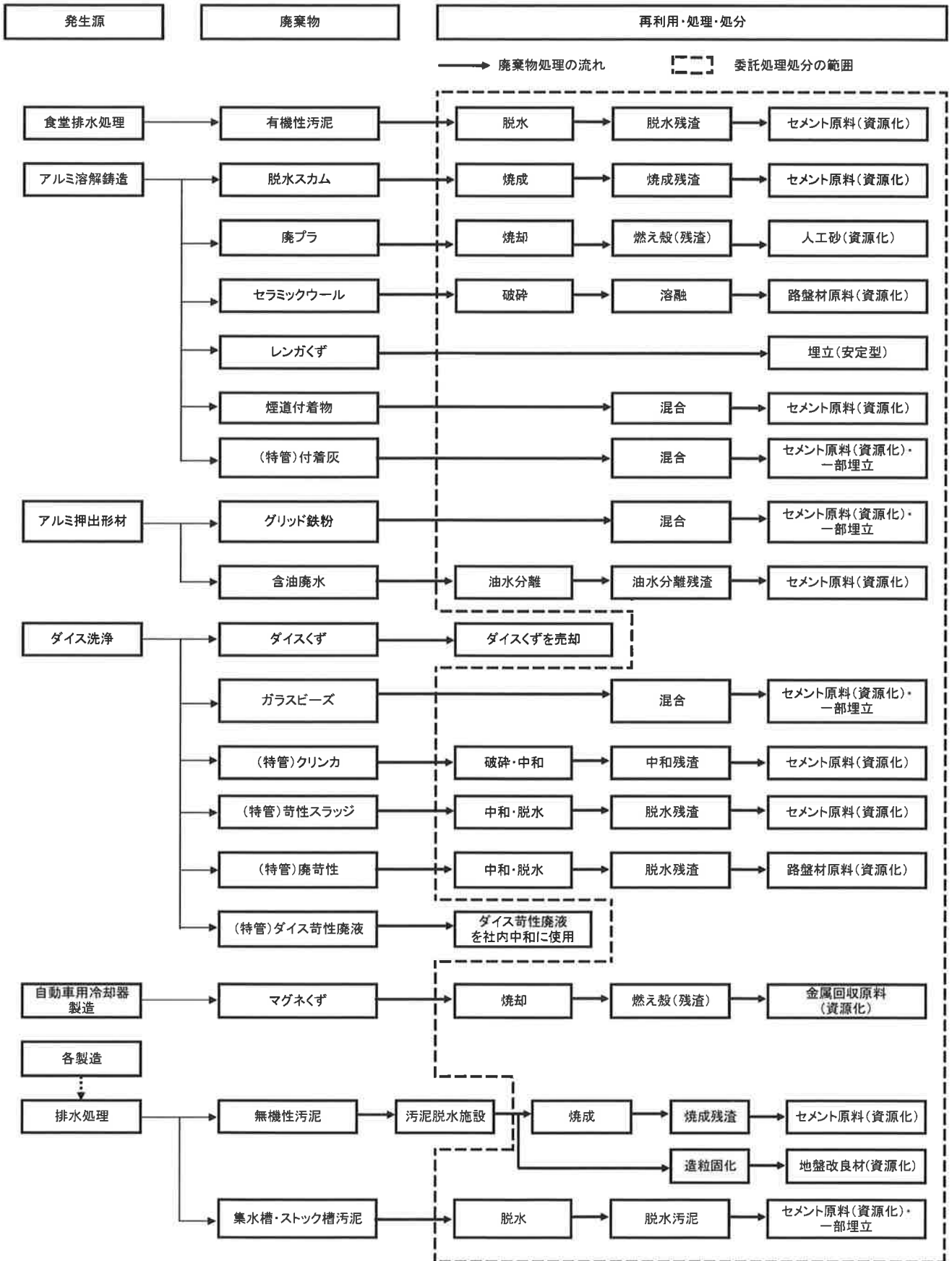
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

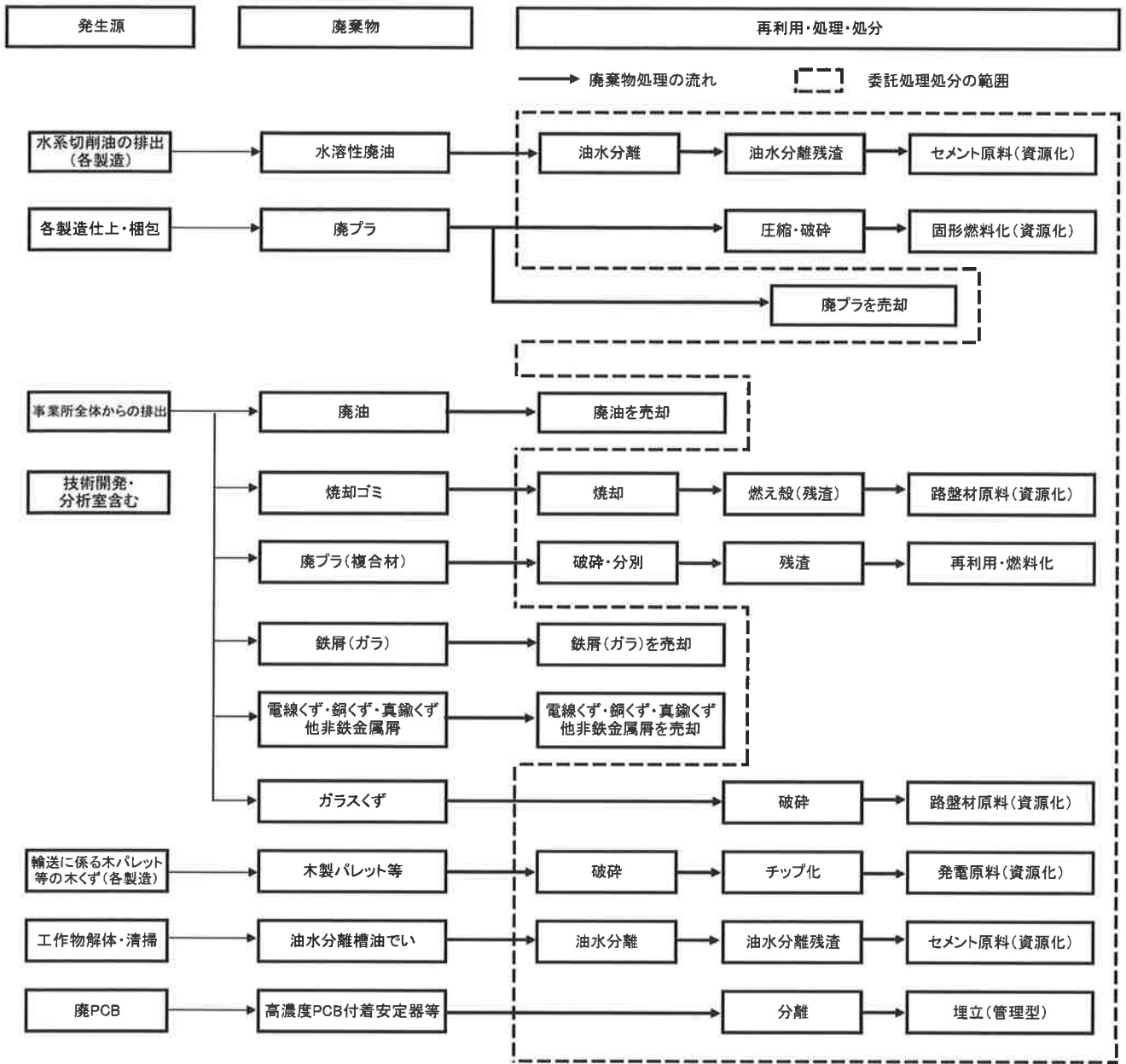
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙4のとおり		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙4のとおり		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		1,111 t
	(今後実施する予定の取組) すでに導入済、運用中		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

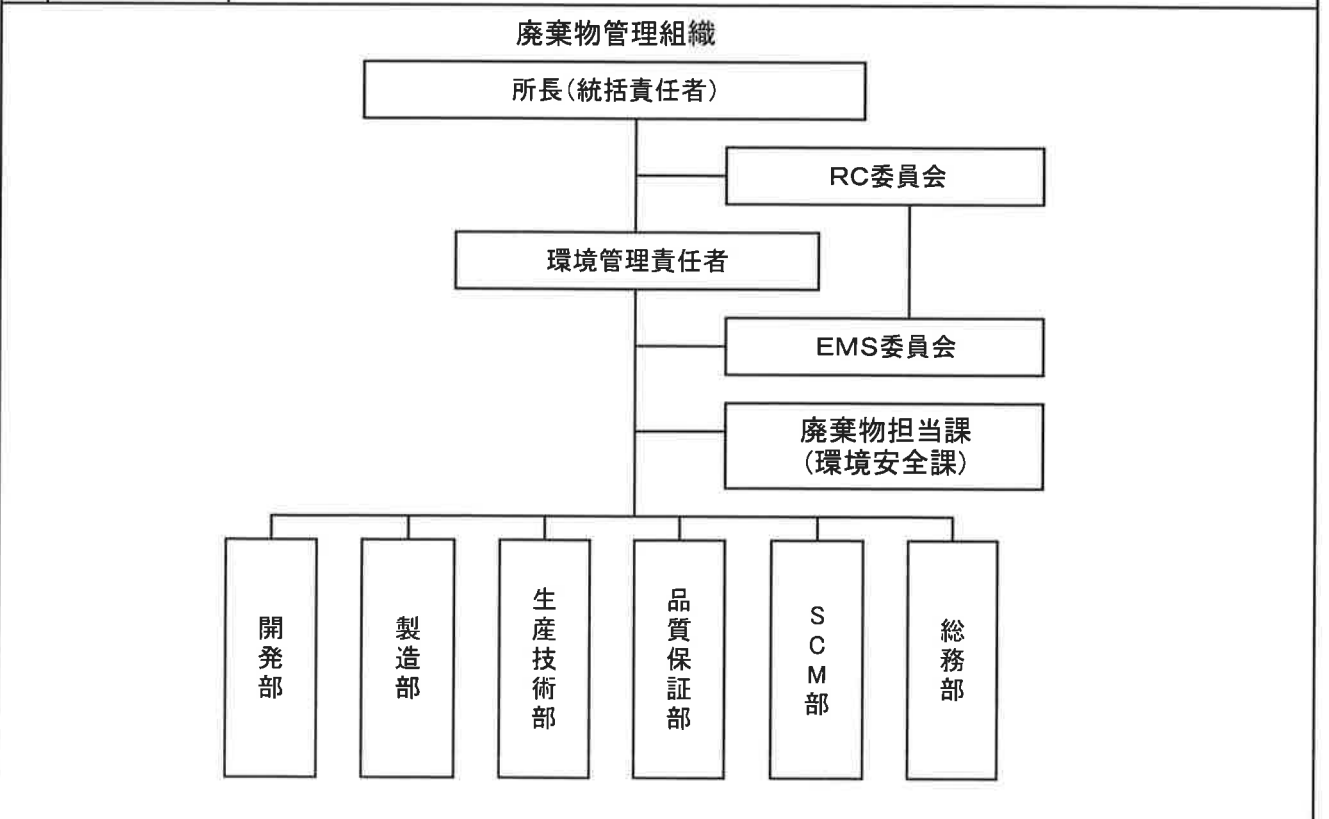




＜産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項＞

管理体制図

	統括責任者	小山事業所長
	廃棄物担当課	組織名：総務部環境安全課 組織人数：3名
役割	統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の処理方針の策定 ・ 廃棄物管理に関する管理規定類の最終承認 ・ 廃棄物処理に関する各種事項の承認
	RC委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理に関する事項の決定 廃棄物の削減目標、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討、決定する。 ・ 組織 委員長：所長 委員：各部門長 事務局：環境安全課長
	EMS委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物発生量、削減量、リサイクル量等の実績の把握と報告 ・ 廃棄物削減計画案の立案 ・ 廃棄物に関して発生する問題点についての討議 ・ 組織 委員長：環境安全課長 委員：部署環境責任者 事務局：環境安全課
	廃棄物担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物削減、再資源化に関する情報収集 ・ 廃棄物管理状況の把握と改善案の検討 ・ 廃棄物処理費、量の把握と報告 ・ 収集・運搬、委託契約書の作成 ・ 収集・運搬、委託業者の現地確認 ・ 廃棄物管理に関する管理規定類の立案 ・ 監督官庁への各種報告書作成 ・ 社員、関連会社に対する教育・啓発 ・ その他関係する事項



<特別管理産業廃棄物>

廃棄物の種類及び 実績、目標の別 排出・処理 の区分	石綿		感染性廃棄物		廃PCB等	
	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)	実績[t] (R4年度)	目標[t] (R5年度)
排出量	0	0	0	0	3	1
自己再生利用量	0	0	0	0	0	0
自己熱回収量	0	0	0	0	0	0
自己中間処理減量化量	0	0	0	0	0	0
自己埋立処分又は海洋 投入処分量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	0	0	0	0	3	1
優良認定処理業者へ の処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処 理委託量	0	0	0	0	3	1
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0

＜特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項＞

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
廃アルカリ	廃苛性の社内中和利用量を増やし、外部処理委託量を減らした。	廃苛性の社内中和利用を継続実施し、外部処理委託量を減らす。

＜特別管理産業廃棄物の分別に関する事項＞

廃棄物の種類	分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組	今後実施する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組
	---	---

＜自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項＞

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

＜自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項＞

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

＜自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項＞

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
	---	---

<特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項>

廃棄物の種類	これまでに実施した取組	今後実施する予定の取組
全般	優良認定処理業者への処理委託を継続する。	優良認定処理業者への処理委託比率を上げる。
全般	処理委託先の確認実施	処理委託先の確認継続